



一人ひとりが、気づき、たゆまぬ努力をする

ある日一人の哲学者が砂浜沿いに歩いていると、遠くに踊っているかのように見える人影があることに気づきました。近づくと、その人影がなにかを捨てはそっと海に投げ入れている一人の若者であることがわかりました。哲学者は若者に近づき、「何をしていますか」とたずねました。

若者は「ヒトデを海に帰しているのです。日が昇って潮も引いていますから。海に戻さないとヒトデたちは死んでしまいます」と答えました。「しかしね、君」と哲学者は言いました。

「砂浜は何キロも続いているし、ヒトデだって星の数ほどいることぐらい君にもわかるだろう。そんなことをしても、たくさんのヒトデが死んでいくことに変わりはないのではないかね」。

若者は真摯な態度でこれを聴き、また腰をかがめて一つヒトデを拾い上げると、寄せる波に投げ入れました。

そして、微笑みながら、「今のヒトデは助かりましたよね」と哲学者に答えました。

ローレン・アイズリー 著
「星投げ人」より抜粋

Dear Colleagues



Patrick De Maeseneire
CEO

従業員の皆さん

はたらくこと、そして私たちがはたらく人々を支援することは、極めて重要です。これは決して誇張ではありません。仕事は、自己実現への道のりの一つです。私たちの人生に目的と意義を与えてくれます。個々がもつ能力を生かして社会に貢献することができます。経済的欲求を満たすために必要不可欠です。そして、私たちの自らの夢を実現できる手段なのです。

アデコグループは、世界最大の総合人材サービス企業です。60を超える国と地域で、何十万人もの従業員とスタッフの仕事を毎日支えています。私たちの仕事は、何百万人という従業員、スタッフ、クライアント、そしてその家族の皆さんの生活に、直接重要な影響をもたらします。

私たちの行動規範は、私たちの「基本的価値観」と、リーダーシップの原則が示された「一人ひとりが実践するリーダーシップ」によって成り立ち、私たちのすべての行動とすべての組織における基盤です。行動規範は、アデコの業務遂行上の規程の最上位に位置づけられ、建設的で倫理的な職場環境を推進するための根幹です。行動規範は、日々の判断基準であると同時に、業務上で求められる期待やはたらき方を形づけます。

私たちは、従業員やスタッフの皆さんを迎え入れ、公明正大にふるまい、はたらくよろこびを感じられる環境を創り、それを維持し、プロフェッショナルとして、また個人としての目標の達成をサポートするために努力します。私たちは、すべての関連法令と社内規程に従います。私たちは、スタッフ、クライアント、サプライヤー、株主、政府、地域社会などすべてのステークホルダーのパートナーとして、信頼できる、適切かつ献身的なサービスを提供します。

高潔な倫理観や法令遵守の維持が、アデコの成功の要になります。「基本的価値観」と「一人ひとりが実践するリーダーシップ」は、つねに私たちのビジネスと個人の品行を導きます。すべての従業員の皆さんが、「基本的価値観」と「一人ひとりが実践するリーダーシップ」に則った言動をするようお願いします。

最高経営責任者 (CEO)
パトリック・デ・メスネール

Our Core Values

私たちの基本的価値観



私たちの互いの**尊重と信頼**が、成功を導きます。
私たちは、組織をこえて**協働**します。
信頼、協力、能力がキーワードです。



私たちの**誠実**さが、“better work, better life”を実現し、確かな未来を創ります。
私たちは、つねに**正直**かつ**公正**に、すべてのステークホルダーと向かいあいます。
公明正大で、多様性を認める企業風土を大切にします。



私たちの**専門性**が、最適なソリューションを提供することと、人と企業を適切に結びつけることを可能にします。
私たちは、従業員、スタッフ、クライアントとの**協調**関係を永続的に築くことを**約束**します。
「冷静な思考」「思いやる心」「たゆまぬ努力」を念頭に、人々のよろこびを追求します。



私たちの**情熱**が、革新をもたらします。
私たちは、**創造的**なソリューションを推進するとともに、自ら考え**率先**して行動します。
さらなる高みを目指し挑戦しつづけることを信念とします。

Our Leadership Principles

一人ひとりが実践するリーダーシップ



基本的価値観に基づいた判断をし、
重要なことがらを見きわめます。
主観に頼らず適切な言動をするとともに、
課題を分析して解決を図ります。



私たちの仕事に誇りをもち、
さらなる高みを目指し挑戦しつづけます。



愛情を持って人の心にくみとり、
最良のものを生み出します。
感謝と尊重の気持ちを大切に、
共通の目的のために情熱をそそぎます。

Compliance with the law and our policies

法令とアデコグループポリシーの遵守

アデコグループは、異なる法体系をもつ60を超える国と地域に事業を展開するグローバル企業です。私たちの日々のビジネスの背景には、以下のような法令があります。

- ・ **雇用**（労働法、社会保障制度、出入国管理法など）
- ・ **情報**（個人情報保護、機密情報保護、知的財産権など）
- ・ **商習慣**（公正取引法、独占禁止法など）
- ・ **財務と透明性**（財務報告、インサイダー情報、証券取引、汚職防止、マネーロンダリングなど）

アデコグループは、法令遵守を徹底するだけでなく、倫理的な判断と言動において最善を尽くします。

私たちには、アデコグループポリシーとともに、社内規程を守ることが求められています。社内規程では法令の枠を超え、以下の分野におけるプロセスと責務を定めています。

- ・ **法令**（決裁権限、法人の設立や清算、文書保存、上限のない賠償責任、商標、ドメイン名、インサイダー取引、契約義務など）
- ・ **人事**（採用、報酬、解雇、給与支払、安全衛生、人材開発、教育研修、出張費、交通費、従業員貸付、コーポレートカード、国際間異動など）
- ・ **会計**（事前承認、会計指示、経営者による確認書、月次決算報告書(MFRP)、年次開示報告(YRLY)、月



次決算報告書の照合、総勘定元帳、補助元帳、仕訳帳、現金と銀行預金の残高照合、見積り、グループ会社間取引と残高確認、財務諸表、外部監査人からの情報など)

- **税金** (法人税、源泉徴収、移転価格、給与課税と社会保険、消費税、印紙税など)
- **財務** (資金管理、保証、念書、与信など)
- **IT** (バックアップ、アーカイブ、ネットワーク、変更管理、物理的セキュリティなど)
- **その他** (コンプライアンス、M&A、情報開示とメディア、環境政策、購買など)

アデコグループポリシーは、アデコグループのウェブサイトに記載されています。

<https://mewe.adecco.net/GroupPolicy/>
また、各国で定められた社内規程は、グループポリシーと同様に、それぞれの組織の従業員が守るべきものです。

もし、あなたの行動が適切かどうか迷う場合は、あなたの上司、人事部または法務関連部署にご相談ください。あなたの国の法令とその適合性については、法務部にお問い合わせください。

The way we work

私たちのはたらき方

私たちの仕事は、「基本的価値観」、「一人ひとりが実践するリーダーシップ」、法令、およびアデコグループポリシーによって導かれます。これらのルールが私たちの活動を促し、私たちは日々これらの価値観を実践します。

- アデコグループは、互いを尊重する文化と機会均等を促進し、維持することを約束します。年齢、性別、出身地、配偶者の有無、人種、国籍、疾病、障がい、文化的背景、社会グループ、性的指向、宗教、政治的見解などによる差別をしません。スタッフの誰をクライアントに紹介するか、また従業員の誰を昇降級させるかは、その人の適性と業績に基づいて決定します。
- アデコグループは、人々が成功や失敗から学ぶ自由をもち、プロフェッショナルとして成長できるよう、有意義な職場環境を整えるとともに、いじめを阻止します。
- アデコグループは、従業員やスタッフに公正で相場にあった報酬を支払うよう努めます。
- アデコグループは、利益相反を避け、第三者となる人や企業の利益よりも、アデコグループの利益を優先

した決定をします。利益相反は往々に生じます。たとえば、あなたが血縁関係者の雇用を決定する立場にあるとき、あなたがほかの企業の経営者、またはそれに類する職務へ任命されるとき、あるいは、あなたがビジネス上、個人的な便宜を受けるときです。そのような場合、私たちは速やかに上司に報告をしなければなりません。

- アデコグループは、相手が従業員、スタッフ、クライアント、サプライヤーの誰であろうと、透明で明瞭な理解しやすい公正な契約を結びます。そして、契約に基づき、正当な権利を行使するとともに義務を負います。従業員、スタッフと結ぶ雇用契約書には、権利と義務を明記します。
- アデコグループは、プロらしく堂々と行政当局と接します。決して贈答や接待で働きかけることはしません。
- アデコグループは、贈答や接待をする企業風土を認めません。特別に、クライアントやサプライヤーをもてなす場合は、つねに各国の法令と商習慣に従います。身の丈に合った行動をし、誠実さと透明性において最高水準を保ちます。特別な贈答や接待が適切かどうか迷う場合は、上司に相談してください。



- ・ アデコグループは、競合他社への優位性を合法的に保ちます。価格、期間、条件、市場の分配や、競合他社の戦略に関する情報などの交換によって、自由競争を損なう、または談合の疑いのあるいかなる活動にも参加しません。また、競合他社について情報を収集する場合は、法的に疑いのない方法で行います。
- ・ アデコグループは、つねに正直、正確、タイムリーかつ効果的な方法で、関連するすべての法的要件を満たしたコミュニケーションを図ります。また、社会あるいは行政当局への情報提供と広報活動は、アデコを代表する特定の従業員だけが行います。
- ・ アデコグループは、不適切な情報開示を防ぎ、不当に情報が破壊されることを阻むために、機密性を維持する措置を講じ厳重に情報を保護します。同様に、従業員とスタッフのプライバシーを守ります。求職者のデータを収集する際は、プライバシーの侵害を避けるために、法令またはビジネスで要求される必要最低限の情報だけを預かり適切に保管します。
- ・ アデコグループは、国連の国際労働機関(ILO)の「労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言」を支持します。「結社の自由と団結権および団体交渉権」、「強制労働の禁止」、「児童労働の禁止」、

「雇用差別の撤廃」が、はたらきがいのある人間らしい仕事の実現につながると考えています。

- ・ アデコグループは、私たちははたらく環境や習慣が、安全で健康的かつ地球環境に優しいものとなるよう意識的に取り組みます。受注した案件にスタッフを紹介するときも、安全衛生や環境関連法令を守らなければなりません。
- ・ 私たちは、はたらく環境を維持する責任があり、この責任をまっとうするために行動します。
- ・ アデコグループは、従業員の皆さんが業務を遂行するために必要なツールを提供します。これらのツールは会社の財産です。従って、会社の利益のために使用されなければなりません。会社の財産の私的な利用には制限があります。IT機器や事務用品、電話などは、法令、社内規程、社会的慣行の範囲以外で私的に利用してはいけません。
- ・ アデコグループは、従業員が地域社会に貢献すること、そしてその地域の法令に従って政治活動に参加することを奨励します。しかし、正当な権限が与えられない限り、アデコグループを代表して政治活動に関与することはできません。

Reporting issues and concerns

懸念事項の報告

私たちの同僚やスタッフが、法令、行動規範、社内規程などにふさわしくない行いをしていると思われる場合、あなたは行動を起こさなければなりません。

あなたには、同僚やスタッフ、そしてアデコグループに対して、以下のように、その行いを阻み正す、または速やかに状況を報告する義務があります。

1. 問題解決に最善をつくす

法令、行動規範、社内規程などに違反している同僚またはスタッフに、それをやめるよう働きかけてください。

2. 所属長に相談する

一般的な方法として、あなたの上司、または部門長と相談することが適切かつ有効です。ほとんどの場合は、それが解決につながります。

3. 専門家に連絡する

労働条件に関する問題については、人事部に相談してください。問題が法律、規制、または行政からの指導に関する場合は、法務関連部署にご相談ください。

4. グループ・コンプライアンス・オフィスに相談する

もし前述の手段をとっても解決に至らない、あるいはどの手段も適切ではないと思う場合は、アデコグループのコンプライアンス・オフィスにご相談ください。グループ・コンプライアンス・オフィスは、違法や非倫理的なビジネスを阻み、そのような事実を見逃しません。また、グループ・コンプライアンス・オフィスは、コンプライアンス、倫理だけでなく、この行動規範に記述されていることについての質問にもお答えします。



グループ・コンプライアンス・オフィスへのすべての報告は、秘密厳守されるとともに厳粛に受け止められます。財務、独占禁止法の違反、贈収賄などの事象や従業員としての倫理が問われるような場合は、匿名でもかまいません。著しい法令違反、または役員などが関与している事象については、直接アデコグループの取締役会に報告されます。

すべての従業員が、行動規範に従い、誠実に助言を求め、問題提起をし、不正行為を報告しなくてはなりません。これらは正当な行為です。アデコグループは通報者への報復を認めません。報復の申し立てについては調査し適切に対処します。不正行為やビジネス上のリスクを報告する通報者に対する報復を行った者は懲戒処分の対象となります。

グループ・コンプライアンス・オフィスへのご相談は、アデコ・コンプライアンス&エシックス(ACE)ホットラインをご利用ください。ACEホットラインの担当者は日本語で対応します。

TEL: 0120-664-944

受付時間 平日 17:00~21:00
土曜 9:00~12:00

FAX: 0120-095-006

URL: <https://www.soudan-service.com/rinri>

ユーザー名: kaisha

パスワード: yokusuru

会社ID : ehbavhug

上記に電話をすると「企業倫理ホットライン」という名称で応答します。必ずアデコの社名を告げてから相談をしてください。FAXについては、上記のウェブサイトにある「FAX用の通報フォーム」をご利用ください。

ウェブサイトを利用する「会社ID」については、社外秘ですので取り扱いには十分ご注意ください。